



# 兵庫支部 NEWS H15 9月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集人 福田要・安徳信義  
URL <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> E-Mail [antoku@ethnic.co.jp](mailto:antoku@ethnic.co.jp)

## 「歩こう会」第22回 六甲山牧場オフ会

S38 米英 二宮 慶治郎

H15. 8. 10(日)。8月は例年休会であるが、それでも歩く者たちはオフ会と称し、今年も摩耶山を経て六甲山牧場へと登坂した。

9時、三宮バスター・ミナルに集合。暑中のオフ会でもあり、また盆前で帰省する人も多く、例年通り寂しい参加人数であった。当日は長雨のあとであったが陽光厳しく、冷夏に拘わらず汗が噴き出るほどであった。



摩耶ロープウェイ駅から少々険しいアゴニ一坂を経て、神秘を秘めた穂高湖を窺いながら、ひたすら歩く。ようやく牧場へ着くと、皆汗でビッショリ。さて、名越支部長が羊と戯れ、その羊たちが日なか一日草をはみ、ランチを食しているのを見て、我々も

昼食をとった。人馴れた羊たちが、体を擽り寄せ、愛想をふりまく。

昼食後、売店で土産物を物色したが、お気に入りがなかなか見当たらず、皆手ぶらで売店を出る(皆、しまり屋であった)。車登山で賑わう広場。その喧騒の中で、子供たちの小さかった頃、訪れた時を思い出し、「神戸市株式会社」が立派になつた様子に皆、驚いていた。酷暑の中、摩耶ロープウェイ駅の鞠星台へと降り、新神戸駅までの長丁場を歩くか、ケーブルで下るかを話し合い、元気な最年少者の意見に従い、天狗道で市ヶ原を目指す事となり。しばらく木洩れ陽の急な山道を下る。

前日の雨で濡れていた落ち葉に滑り、OBさんが足首をひねり捻挫した。皆心配して近道を選んで学校林道をたどり、成徳学園へと出る道を選んだ。長い階段を下り慶寿寺の境内に出て山門の前で、午後6時半の遅い解散となった。長老さんを思いやつた長時間の「歩こう会」であった。

ところで、この日を契機として、「歩こう会」も保険加入を検討することになった。幸いにして保険を取り扱っている同窓生もいる。当日の参加者、福田、高尾、名越、長岡、佐藤、二宮。(筆者は第2代「歩こう会」会長)

### 次回の「歩こう会」

**西宮・灘の酒蔵めぐり：9月14日(第2日曜日)**

阪神西宮駅南側 午前10時 集合

昨年の「灘」では26名の参加でした。今回も盛会を期待しています！

《自然木 高級檜造りの家》

増改築・新築・不動産全般

**株式会社瀬戸内ホーム**

代表 永翁 正臣

(昭和41年商学部卒)

〒671-1103

姫路市広畠区西夢前台6丁目2番地

TEL 0792-36-0833

FAX 0792-36-0905

購読料 12回 1,500円(送料込)  
購読のお申し込みは郵便振替  
振替口座 00980-2-245822  
口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 祝 第53回北九州市立大学同窓会東京大会

日時: 平成15年9月21日 於: 虎ノ門パストラル

総会: 11時より 1F本館「葵」の間

懇親会: 12時30分より 1F新館「鳳凰」の間

## 平成15年度 第5回 本部役員会(8月18日)

「北友会ニュース」より抜粋(主要議題)

### 第35回総会東京大会について 開催時間決定

総会 = 21日午前10時～午前10時45分

記念講演会 = 21日午前11時～正午。講師: 三宅義信氏

懇親会 = 21日 正午～午後 2時30分

なお、前日:

平成15年度第2回評議会 = 20日午後2時～3時30分

支部長会 = 20日午後3時40分～5時

ひまわり会(女性会員全国懇談会) = 20日午後2時半～5時

以上3会議の合同懇親会 = 午後6時～8時

### 会費納入促進期間中の会費取り扱いについて

会則では、一括納入の場合、同窓会費2万円ですが、分納の場合は3万円(5千円×6回まで)と定められています。これについて、先の第一回評議会で「分納の場合に1万円の差は金利としても手数料としても高く、また時勢にもそぐわない。まずは同窓会費納入促進期間中の分限立法でも、一括納入と同じ2万円としては如何」と(兵庫支部評議員より)提議されていました。

(今回の本部)役員会では出席者全員が意見を述べ、「会費納入促進期間中の平成18年3月31日までは特例として分納者も2万円納入すれば完納としてよいのではないか。ただ特例とはいえ、会則に決められていることを変えるのだから、常設の会則検討委員会(本部役員、支部役員の計15人で構成)に諮り、答申を得たうえで第2回評議会に提案しよう」という結論になりました。

### 学友会の要求に対する大学の回答について

同窓会館1階の旧「食堂ひまわり」に託児所を設けて欲しいとの要求がありました。(中略)

同窓会館1階は同窓会所有であり、同窓会は旧「食堂ひまわり」跡については、学生も使用できる多目的ホールに改修するよう現在検討中です。なお、社会人学生や子育て中の市民の生涯学習の要望に応えるような対策は、これから検討課題でもあります。

(次回本部役員会は9月8日の予定)

損害保険・医療保険・がん保険 の総合保険代理店

安心の発信基地

**大村保険サービス**



代表 大村 実良

(昭和33年 商学部卒)

〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316



## 兵庫処々 (一)

S31 米英 福田 要

神戸;記紀伝承上の 14 代仲哀天皇の妃、神宮皇后が熊襲・新羅出兵の帰途、「武庫の水門」で風波のため船が進まなくなり、神占いにより稚日女尊を活田長崎(いくたながお)の地に祀ったことが生田神社の始まりと、「日本書紀」(養老 4 年、720)に記述されています。同時に、西宮・広田神社、神戸・長田神社、大阪・住吉(あるいは神戸・元住吉)神社も祀られたといわれます。廢坂(かごさか)王・忍熊(おしくま)王乱後の祀りでもあったのでしょうか。千壺古墳(五色塚)の造成された時代でした。

摂津の国神戸(こうべ)の名は、その生田神社の封戸(ふこ・神の戸)に由来するようです。「書紀」には、天武帝九年(680)に活田村の名が見られるそうです。大同元年(806)には、44 戸の神戸(かんべ・じんこ)と呼ばれる集落が、生田神社に仕えて租庸調を奉じていました。

その後の記録では、平安時代に神戸(かんべ)郷、室町時代太平記には福原庄紺部(こんべ)村・織田信長軍の花熊城攻撃の絵図にも紺部村、江戸初期正保の頃には上部(こうべ)村、江戸末期ともなると神戸(こうべ)村と記述されています。

攝州・神戸村開港後の太陽暦明治元年(1868)、神戸・二ツ茶屋・走水(はしうど)の 3 村合併で、神戸(こうべ)町が誕生しました。合併後人口六千人。当時隣り町兵庫は人口二万人を数えていました。しかし明治四年ともなると、新興目覚しい港町神戸が兵庫を合併し、人口三万七千人の神戸町となります。兵庫の地名は、後に県名として残ることとなります。神戸旧外国人居留地;嘉永 6 年(1853)、ペリー提督の浦賀来航で開港を迫られた幕府は、翌安政元年(1854)「日米和親条約」を結び下田・箱館(函館)の 2 港を開港しました。しかし、外国人の居住を未だ認めていませんでした。アメリカについて、イギリス・ロシア・オランダとも同様の条約を結びます。

ついで安政五年(1858)、井伊大老によって「日米修好通商条約」全十四条が締結されました。翌安政六年(1859)、まず神奈川(横浜)、長崎、箱館(函館)の 3 港が開港されます。その後、兵庫津は当初予定の文久 3 年(1863)から 5 年遅れで、慶応 3 年 12 月 7 日(太陽暦 1868 年 1 月 1 日)に開港の運びとなりました。

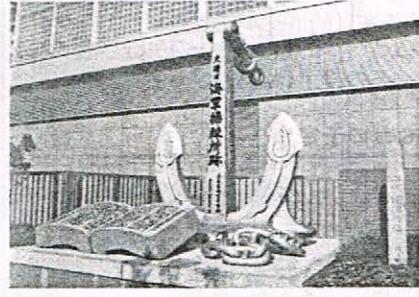
しかし当初は、京都に近い兵庫の開港に朝廷の反対もありましたが、時勢の流れには逆らえず、兵庫津から 3.5 キロ離れた寒村の神戸村が、開港地となりました。居留地も設けられることになります。日本人住居と離す、横浜開港と同じ理由によるものでした。居留地では、外国人の居住・営業を許し、自治権を認め、日本の司法・警察権は及びませんでした。

神戸市役所横の花時計裏、通りを隔てた西南角と神戸大丸デパートの西側道路歩道に、居留地であったことを物語る二つの記念碑があります。大丸側にはガス灯もあります(当初は、石油ランプでしたが……)。

花時計通りから三宮神社・大丸前を結ぶ西国街道を海に向かった南側、東西を旧生田川の西から旧鯉川の東の範囲は、現在は神戸第一のビジネス街であり、「冬の風物詩」と謳われる「神戸ルミナリエ」で彩られる街です。当時は、畠地と砂地の広がる湿地帯でした。現在の市役所は、

旧生田川西堤防の上に建っています。

国道 2 号線と高速道路高架との間、京橋交差点を浜に向かって右手に、「史蹟旧海軍操練所跡」と記された旧戦艦錨の記念碑があります。前述、兵庫港開港予定の文久 3 年(1863)将軍徳川家茂(いえもち)が摂津の海防巡



視のため、神戸村小野浜に上陸。時の軍艦奉行並の勝鱗太郎安房守(海舟)が開港による沿岸防備のため、この地に海軍基地をおくべきと献策し、海軍操練所開設の許可を得ました。

現在の神戸税関通りから西が、操練所建設地となります。元治元年(1864)5 月、操練所は海軍営・海軍局・海軍所とも称して、兵学校・機関学校・海軍工廠を兼ねるものでした。鷹取山から石炭採掘を試みるほど、その計画構想は大きなものでした。事実上の日本海軍発祥の地となります。

勝安房守は海軍造艦所取引御用並摂津海防御向御用となり、土佐

脱藩の坂本龍馬が塾長を勤めます。開設費用に幕府より 3,000 両、なお越前松平春嶽候より 5,000 両を借用?して賄われたということです。塾生 200 余名、勤皇・佐幕を問いませんでした。しかし、蛤御門の変に塾生の長州藩士が加わっていて、幕府反対派の中傷により海舟は、10 月江戸に召し返され、軍艦奉行の職も罷免されました。

翌、慶応元年(1865)3 月、「操練所」は閉鎖。わずか一年に満たない期間でした。しかし、坂本竜馬・それに後年条約改正に功績のあった陸奥宗光・また日清戦争で連合艦隊司令長官となる伊東祐享(すけゆき)など、多くの逸材を輩出します。

さて商家や民家が立ち並ぶ兵庫津の町並みを離れ、神戸の浜に居留地は定められましたが、慶応 3 年(1868)の開港期日までに完成されたのは、操練所跡に運上所(税關)、それに波止場 3ヶ所、倉庫 3 棟に過ぎなかったそうです。

いずれの国の領事館建物も未だ建設されておらず、イギリス領事館には旧海軍操練所の一部が貸し出され、フランス領事館などは生田神社の境内に置かれていたそうです。おおむね異国を嫌う保守的神社にしては、神戸「生田さん」の開明度の程が推し量れます。

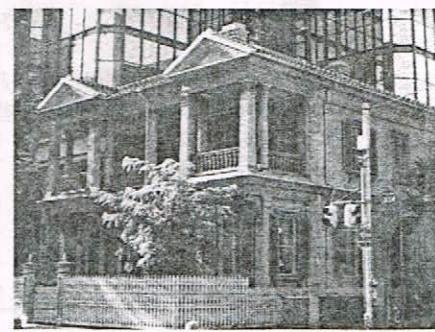
操練所建物の一部は、八部郡奥平野村・石井村・夢野村共立小学校に払い下げられ、湊山に移されました。現在の市立湊山小学校には、操練所の葵紋瓦などが保存されているそうです。

さて開港の日は、英國軍艦 12 隻、米国軍艦 6 隻などが 21 発の礼砲で祝ったそうです。また、神戸村や近隣の村々からは、揃いの緋縮縫の法被を着た連中が、居留地の工事用大八車を引いて繰出したそうです。その頃、長州藩討幕軍が西宮に宿陣し、一般大衆は世直しの「ええじゃないか」踊りに狂奔していたそうです。

居留地街造りは、当初イギリス人測量技師 C. ブロックが設計に当たりましたが、明治新政府となり初代兵庫県令伊藤俊輔(博文)の時、イギリス人土木技師 J.W. ハートが設計、その監督のもと、島屋久次郎の請負い努力で完成しました。現在、2 箇所の居留地記念碑に、ジャパン・クロニクル紙掲載の街割り原図銅版を見ることができます。

26 万 m<sup>2</sup> の地に、歩・車道分離の街路をもつ整然とした街割りは、東(現在の東遊園地)にレクリエーション・グランド、西にパブリック・ガーデンを設け、海岸沿いにはプロムナードを通し、日本初のレンガ造りの下水道(15 番館展示)も整備、街路にはガス灯も灯されました。

居留地のメインストリートには京町筋の名がつけられ、以前荒地であったところは、「東洋一美しい居留地」と云われるまでの町並みとなりました。明治 5 年、江戸町・京町・浪花町・播磨町・明石町などの町名がつけられましたが、町と云つても区画名ではなく日本では珍しい欧米式街路名だったそうです(京都の町も三条・五条などと街路名ですが……)。命名が街路名で継承されたため、その後少々ややこしい町名呼称とはなりましたが……。



さて全国的に見ても、旧居留地の建物で、ただ一つ残っている 15 番館(前・江商神戸店、現・株式会社ノザワ所有)の建物

は、明治 14 年頃建築されたものと言われます。平成元年、国の重要文化財に指定、平成 4 年解体修理。しかし、平成 7 年の神戸・淡路大震災で惜しくも瓦解しました。でも、その後当時の部材を集め、現在、立派に修復されています。階下は、レトロなカフェが営まれていて、人々の訪れをお待ちしています。

ところで、安政 5ヶ国条約は不平等条約で、明治政府は鹿鳴館などで改正に努力しました。しかし容易に諸外国の同意が得られませんでした。ようやく明治 27 年 7 月治外法権の撤廃、税率の一部引き上げの「通商航海条約」を英国、また諸外国とも締結に漕ぎ着けました。ただ、関税の自主権取得は、明治 44 年(1911)まで待たねばなりませんでした。永代借地権にいたっては、昭和 17 年 4 月の第 2 次世界大戦交戦中の返還まで、耐えなければなりませんでした。

## 「毎年、1年の半分をNZで過ごしています」

S34 米英 井上 孝

何故、NZ(ニュージーランド)に行って生活するようになったか;私達夫婦は、国内外を問わず旅行するのが大好きで、退職する7年前、NZ観光旅行をした時のことです。広々とした美しい街と自然、きれいな空気と水、純朴な人々のゆっくりと生活を楽しむ姿。それは私達の心に、魅力的な安らぎと、強力な印象を与えるものでした。このような国で、しばらくでも、ゆっくりした生活ができれば…と、心の中で願ったほどでした。

退職2年前、アメリカ・ワシントン州の高校(姉妹校)に、生徒たちと一緒に親善訪問をしました。その時、校長さんが「僕は、この8月で退職します」と言わされたので、今まで働いてきた仕事を退くことに、「今どんなお気持ちですか」と尋ねました。すると、彼は立ち上がりガッツポーズで、「これからは自分の時間が持てる」、これからが私の人生の始まりだと言わんばかりでした。身長 190cm ほどもある校長さんではありました、強い感銘を受けました。彼の人生に対する積極的な生き方、私も退職後はその精神で生きることを堅く心に決め、以前から憧れていたNZでの生活を計画することにしました。そして、退職後は夫婦二人で、5月から10月を日本で、11月から4月まではNZで生活することにしました。早いもので、今年は7年目を迎えます。

NZでどのような生活をしているか;私達は今までに多くの人々から多大助けをいただいて生きてきました。今からは、どこに住んでいても日常生活の中で、そのお返しをしたいと思い、奉仕の精神を生活の中心に据えることが一番と思いました。NZで何ができるかを考え、この国で日本語を教えることにしました。そして彼等からは、英語とNZについて色々なことを学んでいます。美しい街づくり、美しい公園、美しい庭づくり。特に印象的なのは、バラを中心に色々な花々を広い庭で楽しむこと。ほとんどの庭には広い芝生があり、ほぼ2週間ごとに芝刈りをする習慣があります。庭だけでなく街路樹の下の芝生も、綺麗に手入れされています。

私達は NZ では北島のハミルトン市に住んでいます。住居は、最初の2年間はホームステイをさせて頂きました。素晴らしいご家族でした。現在は借家で、家賃は週 250NZドル(約 16,250 円)の LDKです。自動車は必需品で、中古車を購入しました。車検は年2回(異常がなければ1回 30NZドル、約 1,950 円)です。交通ルールは英国流で、日本と同じ左側通行です。ただ信号のない交差点では、右側優先ですので注意する必要があります。免許は国際免許証で運転しています。

さて、ゴルフ料金は安く、18 ホール約 15NZ ドル約 1,000 円でプレーできます。ゴルフ場で、母親と中学生の二人連れを見かけました。日本では珍しい光景でしょう。また、お爺さんが孫にゴルフを教え、二人で楽しんでいるのを見ると、小さい時から教えられているのでしょう。その青年は、お爺さんの教えを素直に聞いていました。しかし、プレーではお孫さんの方がはるかに上手の様でした。

私達夫婦は、ワイカト地域のシニア・ゴルフ・クラブに所属しています。毎週木曜日には、コンペがあります。また、友人のジムから、デレックやジョーと一緒にゴルフに行こうと誘われます。そのため私の自動車のトランクには、ゴルフバッグとトランドラ(クラブバッグを載せてコースで引っ張る小さな二輪車)が、常時、我が物類に乗っかっています。

イエス・キリスト教会のゴルフ・コンペにも参加します。このコンペは、何時も3日間続きます。そのほか色々な催しがあります。できるだけ参加するようにしています。クリスマスパレード、フェスティバル、記念行事など。また友人のオスカーさんとは、囲碁を楽しむこともあります。

台湾系ニュージーランド人の友人達がいます。私達にとても親切で、よく夕食に台湾料理をご馳走してくれます。日本の歌「浜千鳥」「さくらさ

くら」など、皆で合唱することもあります。歌うほどに胸が熱くなり、涙ができます。その家のお婆さんは、昔、台湾で日本の教育を受け、子供たちにも日本語を教えていたので、皆一緒に歌うことができるのです。また、妻の大正琴で楽しむこともあります。現在、お孫さん達は大学で日本語を学んでいます。

私達は、よく旅行をします。国道は1号から8号線まであり、1号線は NZ を南北に貫いて走っています。すべてフリー ウエイです。どの町にもインフォメーション・センターがあり、無料で詳しい資料を入手できるのは米国と同じです。



NZは、日本の本土と四国・九州を併せた位の面積があり、人口約 400 万。北島と南島そして南端に小島があります。町の通りの道を挟んで偶数・奇数に分かれ(米国と同じ)、地図さえあれば、軒先まで容易に行き着くことができます。NZ には、多くの美しい観光スポットがあります。まだ、私達の行ってないところも数多く、将来、訪れる 것을楽しみにしています。

さて、私達の町のハミルトン湖には週末になると、決まって白い帆を張った沢山のヨットが浮かんでいます。湖畔には、あちらこちらに幾つも大きな木製テーブルが置かれています。湖畔を散歩する人々や湖面の白いヨットを見ながら、このテーブルに座って食事をすると、鴨や雀、その他何種類もの野生の鳥たちが食事のお余りをねだって、すぐ傍まで寄って来ます。ゆっくりと時間が流れています。

気候は、四季の変化がありますが、年間の気温には著しい差はないようです。しかし1日の気温差は、大きい。「1日の中に四季がある」と言われます。さわやかな気候で、常に湿度は低く快適です。物価も安く、生活しやすいと思います。

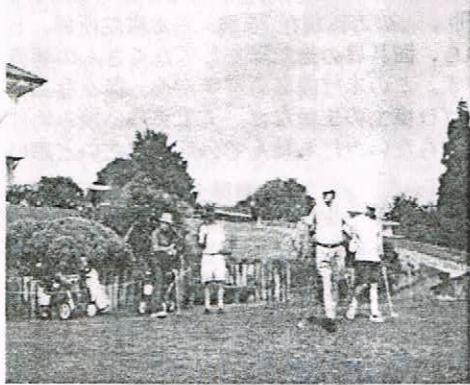
是非書いておかなければならないと思うことは、ニュージーランドの人達は家族を大切にし、毎日の生活を楽しみながら生きているということです。週末には、家族で旅行を楽しむ習慣があり、またキャンプをしたり、海に出かけたりします。大自然のなかで、バーベキューを楽しんでいます。スポーツも大好きな国民ですね。特にラグビー、クリケット、ボート、ゴルフ、ハングライダー、トレッキング、そしてバージャンプなどが盛んです。

今、日本でも「Slow Life」という言葉が流行っているようです。「ゆっくりと、しかも生き甲斐のある人生を生きる」。私は今、本当にこの言葉の意味を考え、自分の生活に必要だと痛感しています。機械文明の中の生活は、いつの間にか生活に「ゆとり」を見失っています。

ある時、オークランドの町でバスのキップを買うため並んでいました。私の前に並んでいた男性が、キップ売りの女性と、ラグビーやクリケットのことを長々と話し合っています。「発車時間まで、あと5分しかない、早く話を終えてくれないかな!」と、いらっしゃながら待っていました。私の後ろには多くの人が並んでいました。しかし彼等の表情には、いらっしゃる様子はありません。男性と女性が二人して楽しく話しているのは、それはそれでいいじゃないか、彼等の人生だ、とでもいう風です。いらっしゃっているのは、私だけ。結局、バスは5分遅れで出発しました。それにつけても、日本の関西空港で、我先に走りだす人々の姿を思い出します。今一度、私の生活態度も考え直す必要があることに思いつきました。

終わりになりましたが、NZは天国に一番近い国であると確信しています。本や映画で紹介されたニューカaledonia にも行ったことがあります。私はニュージーランドの方がより天国に近いと思っています。さて、人口 15 万のハミルトン市に、知る限りでは 12 人の日本人が永住しています。共に食事を楽しむ時もあります。

(井上君は 20 年前に改宗、末日聖徒イエス・キリスト教会に入信、福音にそった生活を送っておられるようです。編集者)



## 囲碁で拓がる豊かな人生、囲碁を楽しもう!!

S39年 米英 錢谷勘一郎

今、子供たちの間で、凄い『囲碁』ブームが起きているそうです。以前は学校で『碁を打つ』というと『ダサイ』『オジン臭い』といわれたそうですが、今では『カッコいい』とか『凄い!』という声が上がるそうです。これは漫画雑誌に連載された開碁漫画『ヒカルの碁』が大好評を博し、アニメ化され、テレビでも人気になってからだそうです。

この漫画のストーリーは家の物置で古い碁盤を見つけた少年が、碁盤に宿った靈力に力を借りて、やがてプロ棋士に成長する姿を描いたものです。

囲碁人口は1980年代、1000万人ともいわれていましたが、今では300万人位しかいないといわれています。何はともあれ『ヒカルの碁』で開碁ファンが増えるのは大変嬉しいことだと思います。

現在、姫路市高岡地区の開碁同好会にも所属していますが、私より先に生まれた方々ばかりで、なかなか若い人が入会されることがないのが現状です。市の開碁連合会の大会に参加しても老人会のようです。ただ、連合会の努力で女性の方が増えています。子供教室も開かれていますので、いずれ少年チームも生まれるのではないかと期待しています。とにかく開碁ファンが増え『囲碁』をどうしての交流が盛んになれば何よりだと思います。

私も子供の頃は最初父親から『将棋』を教わり子供同士で将棋を楽しんでいましたが、小学6年生の頃、近所の大人が開碁を楽しんでおられたのを盤側で見ていて、興味を覚え、その方にルールを教わり、開碁を覚えました。最初はなかなか理解できずにいたのですが、ある時、開碁は将棋と違い相手の王様をつかまえるのではなく、19路の碁盤の上でいかに『多くの地』を作るかというゲームだということが分かりました。のために戦いがあり、「活き」「死に」のルールがあり、そのなかで、まるでマジックのような手筋、打って返し、追い落とし、コウというような戦術があります。そして、より重要なのは全局をいかに見渡し、いかなる作戦を立てて主導権を握るか、という大局観が必要だと思いました。

北九州大学に入学した頃は5級くらいだったと思います。その頃にもっと勉強しておけばと後悔していますが、なにせ、ニキビもとれ色氣づいた頃で、酒も覚え、パチンコにもはまり、学内のダンスパーティもありとかで、何事も中途半端なまま卒業、社会人になつてからは仕事(営業)と麻雀、開碁からは離れていました。

しかし、昭和60年代に入り、仕事も覚え中間管理職になった頃、当時初段くらいの先輩と碁を打ち始め、負かされ続けていましたが、段々開碁に興味のある人達も増え、仕入れ先やお得意さまも見え、同好会を作りました。お陰様で、初段だった先輩は三段、私も初段で打てるようになりました。やはり、『碁敵』が上達には欠かせないと思います。

それ以来、開碁のおかげでたくさんの友達や営業上のお得意様も増え、どこに転勤になっても人脈作りに大いに役立ちました。現在、会社を辞めて、姫路に住んで6年になりますが、同好会にも入れていただき、二段で打たせてもらっています。そして、母校の同窓→



## 三金ゴルフ開催のお知らせ

20回記念コンペを下記の通り開催します。奮って御参加下さい

日時 9月25日(木曜日)午前9時キャディーマスター室前集合

場所 ロータリーゴルフ倶楽部

神戸市北区淡河町南僧尾 1679-1

TEL 078-959-0088

会費 11,500円(懇親会費、昼食+ドリンクなど込み)

申込 TEL06-6394-3400 FAX06-6394-3473 安徳まで

<http://www.ethnic.co.jp/sankin-golf.htm>

## 開碁同好会からお知らせ

関西開碁同好会との交流会のお知らせ

日時 10月26日(土曜日)午後1時集合

場所 開碁サロン「刻」(前回開催したところ)

大阪梅田、梅田郵政互助会ビル地下1階

TEL 06-6314-2565

懇親会 開碁対局終了後、梅田周辺にて懇親会を予定

会費 5000円(開碁会場費 1500、懇親会費 3500)



「開碁の会」の面々 十五年八月廿一日

→ 会兵庫支部に『開碁の会』をたちあけることができました。これもひとえに同窓会の皆様のおかげだと感謝しています。開碁を覚えたい方、興味のある方は気軽にご参加下さい、おまちしています。

私の手元に、中山典之著『開碁の世界』という本があります(岩波親書343. 1986. 6刊)。この方は現在70歳、日本棋院所属、七段の現役です。昔から、開碁界の講師としてたくさんの著書を書かれている方です。この本は開碁の歴史から、様々なエピソード、海外事情、プロ棋士の生活など、大変楽しい読み物になっています。開碁を知らない方にも読んでいただきたいと思います。

中山先生にいわせると、碁のルールは、誠に簡単で、次の三つしかないと言っています。

1. 地の多い方が勝ちである。

2. 周囲を取り囲まれた石は生存できない。

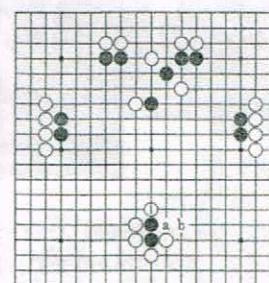
3. コウのルール。

また、どうしたら碁が強くなるですかとの質問には次の様に述べておられます。

1. 良い師匠を見つけなさい。

2. 良い書物を探しなさい。

3. 良い碁敵を作りなさい。



現在は様々な開碁入門書や上達法の書物、打ち碁集、ビデオ、テレビ番組もケーブルテレビの普及で数多くなっています。自分の棋力にあわせて、また、時間の都合にあわせて良いものを見つけて下さい。私もまだまだ昇段したいと思いますので、より一層勉強したいと思います。

最後に先程の『開碁の世界』から、楽しく美しい『シチョウ当たり』(上図)の問題を拝借しました。皆様も一度盤上に並べてみては如何ですか。(正解は白1から77まで) (筆者は「開碁の会」会長)

白1のシチョウの結果は?